

小学生に急増するスギ花粉症を食い止める！

10年間にわたるスギ花粉症の追跡調査の結果、

発症するタイミングに傾向があることがわかりました。

この研究成果を社会に実装することを目指して、地方自治体と連携を進めています。

「国民病」スギ花粉症について

スギ花粉症の人は春の外出を控える人が多く、気の毒に思います。福井県では2月後半から4月にかけてスギ花粉が飛びます。大量の花粉飛散は、黄砂のように見渡す限りの大気中に花粉が飛んでいることをイメージしてもらえば分かりやすいでしょう。鼻から吸い込むうちに、いつの間にか鼻内は荒れ、免疫を過度に刺激します。そのうち花粉を吸い込むたびにくしゃみ、鼻みず、鼻づまりの出るスギ花粉症に進展します。私たちが事務局として全国の2万人を調査したところ、10～19才をはじめ、60才までの年代はすべてがほぼ50%の人々がスギ花粉症になっており、まさに「国民病」といえる広がりです。5～9歳の年齢にはいきなり30%の人に発症することも分かりました。小学校の登下校が始まる年齢と一致するため、スギ花粉症のない子供もマスクをして登下校をすべきだと思います。

スギ花粉症はなつたら治らない

スギ花粉症には多くの有効な治療方法がありますが、発症を防げるものは2月後半から4月にかけてスギ花粉が飛びます。大量の花粉飛散は、黄砂のように見渡す限りの大気中に花粉が飛んでいることをイメージしてもらえば分かりやすいでしょう。鼻から吸い込むうちに、いつの間にか鼻内は荒れ、免疫を過度に刺激します。そのうち花粉を吸い込むたびにくしゃみ、鼻みず、鼻づまりの出るスギ花粉症に進展します。私たちが事務局として全国の2万人を調査したところ、10～19才をはじめ、60才までの年代はすべてがほぼ50%の人々がスギ花粉症になっており、まさに「国民病」といえる広がりです。5～9歳の年齢にはいきなり30%の人に発症することも分かりました。小学校の登下校が始まる年齢と一致するため、スギ花粉症のない子供もマスクをして登下校をすべきだと思います。

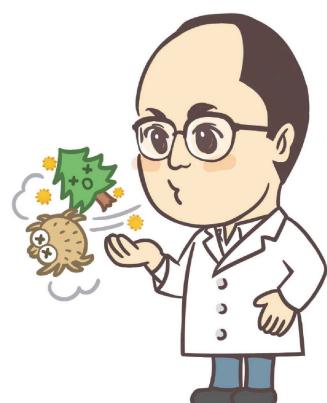
新型コロナのピンチがチャンス？ スギ花粉症を予防する実証調査

マスクによってスギ花粉症への進行

を防ぐことができるなら、このコロナ禍では、新たに発症する人は少ないのでは、と思った方はご明察。新型コロナ以前の毎年の新規スギ花粉発症率に比べて、この2年の新規発症率が低くなっているのではないか、ということを私たちは福井県と教育委員会とで協力して調査を進めています。これが実証されれば、毎年のこのシーズンに保健指導の先生や担任の先生から登下校時のマスク着用を繰り返し指導してもらえるようになるものだと思います。また、就学前健診の学童に採血をしてスギ花粉症の有無を判定し、子供本人も予防行動に積極的に取り組めるような情報提供の仕組みを作ります。

研究の成果を社会に実装する

このように、私たちの研究成果を社会システムに活かしていくことを社会実装といいます。福井大学では小児科、呼吸器内科、皮膚科、眼科そして耳鼻咽喉科が連携して、年に2回県民向けの講演会などをしています。また、学



耳鼻咽喉科・頭頸部外科講師

坂下 雅文

会にも成果を報告しています。しかし、それだけでは社会に広まらないのが実情です。研究の成果を地方自治体とも共同して、成果を医療政策に反映させることで社会をより良いものにしていきたいと思っています。

再依頼

6月のウェブ回答済みの方は
質問1のみ回答して提出下さい

福井大学からのお願い

保護者のみなさまへ アンケート調査のお願い

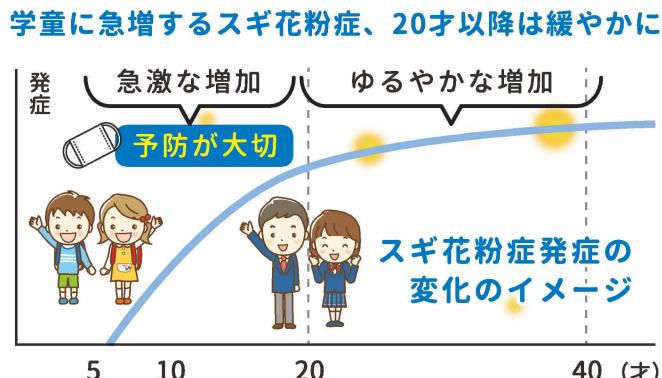
小学生のスギ花粉症の急増を予防するための実証調査

調査対象

全ての小学生の皆さん

調査内容

2020年の全国調査報告では、小学生になると急激にスギ花粉症が増加していました。花粉症でない人がマスクをせずに登下校することで発症すると考えています。花粉症は一旦発症すると大人になっても治らず、ずっと鼻症状で苦しめます。しかし、20才代までマスク習慣により発症を予防できれば、それ以降は発症しにくくなります。この調査でマスクの予防効果が分かれば、右のことでお子さんの将来につながります。



お子さんの将来につながる調査です

- くしゃみ、鼻みず、鼻づまりのつらい症状を防ぐことにつながる
- お子さん自身が病気の予防を自覚することにつながる
- 予防により学力、運動力向上につながる
- 花粉症予防の福井モデル発信につながる

スギ花粉飛散シーズン中の登下校時のマスクが大切



小学生のスギ花粉症急増を予防するための実証調査

- 本研究にご協力ありがとうございます。
- 本研究では個人情報を記入するものはありません。そのため、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針にもとづき、このアンケートへの回答をもって研究への参加同意をいただいたものといたします。
- 本研究は福井大学倫理審査委員会にて倫理的問題がないことを承認されています。

「福井県における20才未満のアレルギー疾患調査」

実施機関 福井大学耳鼻咽喉科
協力機関 福井県健康福祉部保健予防課
福井県小学校長会
福井県養護教諭研究会

小学生お1人につき1枚の調査用紙が配布されます。

小学生お1人につき1枚ご回答下さい。

上記をお読みいただいた上で、以下のアンケート調査に参加しますか。

- 参加します ⇒ このページ左下の質問1から始め、次ページの質問に順にご回答下さい
 参加しません ⇒ このページ左下の質問1に記入し、次ページ「最後の質問」へ進んで下さい
 6月にウェブで回答済み ⇒ このページ左下の質問1のみご回答下さい

⇒ 終了後は
古封筒に入れて
学校に提出下さい

お子さんについての質問

質問1. お子さんの小学校名を記入して下さい。
()市/町/県立/附属 ()

)小学校/特別支援学校/盲学校/ろう学校

お子さんについての質問（つづき）

質問 2. お子さんは何人兄弟姉妹の何番目ですか。
() 人兄弟姉妹の () 番目

質問 3. ご家庭には小学生が何人いますか。
() 人

質問 4. アンケート回答時（2021年7月）のお子さんの学年を答えて下さい。
() 年生

質問 5. お子さんの生年月を答えて下さい。
平成または西暦()年()月

質問 6. お子さんの性別を答えて下さい。
男 女

質問 7. 身長を答えてください。
() cm

質問 8. 体重を答えてください。
() kg

質問 9. お子さんが登下校で使用するマスクはどのようなマスクですか。
不織布（使い捨てマスクでよくあるものです）
不織布以外

質問 10. お子さんは、新型コロナウイルス流行（2020年と2021年）より前から、2月から4月に登下校でのマスクをする習慣はありましたか。
はい いいえ

質問 11. お子さんは、以下の病気で医師に診断された病気はありますか。（あてはまる全てに☑を記入下さい。）
スギ花粉症 ダニやホコリのアレルギー性鼻炎
気管支ぜんそく アトピー性皮膚炎
食物アレルギー アレルギー性結膜炎

質問 12. 質問 11 の診断された病気の中で、新型コロナウイルスが流行（2020年と2021年）してから、楽になった病気はありますか。（あてはまる全てに☑を記入下さい。）
スギ花粉症 ダニやホコリのアレルギー性鼻炎
気管支ぜんそく アトピー性皮膚炎
食物アレルギー アレルギー性結膜炎

質問 13. 質問 11 の診断された病気の中で、新型コロナウイルスが流行（2020年と2021年）してから、ひどくなった病気はありますか。（あてはまる全てに☑を記入下さい。）
スギ花粉症 ダニやホコリのアレルギー性鼻炎
気管支ぜんそく アトピー性皮膚炎
食物アレルギー アレルギー性結膜炎

スギ花粉症についての質問

（病気の説明）スギ花粉症とは、スギの花粉を鼻から吸い込むことで鼻の症状（くしゃみ、透明な鼻みず、鼻づまり）が出る、鼻の病気です。かぜやインフルエンザと違い、2週間以上は鼻の症状が続きます。2月から4月の期間に症状が出ます。

質問 1. お子さんは、医師からスギ花粉症だと言われたことがありますか。

はい いいえ

病院やクリニックに行ったことはない

（質問 1 で「はい」と答えた人は質問 2 へ。）

その他の人は、「ダニやホコリのアレルギー性鼻炎の質問」へ

質問 2. お子さんのスギ花粉症は今年（2021年）の2月から4月の期間に初めて出ましたか。

はい いいえ

（「はい」と答えた人は質問 5 へ）

質問 3. お子さんのスギ花粉症は昨年（2020年）の2月から4月の期間に初めて出ましたか。

はい いいえ

（「はい」と答えた人は質問 5 へ）

質問 4. お子さんのスギ花粉症は、何才の時に症状が始めましたか。

0～2才 3才 4才 5才 6才

7才 8才 9才 10才 11才

分からない

質問 5. お子さんは、この症状のために病院や診療所に受診しますか。

受診しない 定期的に受診する

症状のある時のみ受診する

質問 6. お子さんは、以下の治療を受けたことがありますか。（あてはまる全てに☑を記入下さい。）

いいえ

医療機関の処方薬（内服や点鼻薬）

市販の薬（内服や点鼻薬）

舌下免疫療法や注射の免疫療法

その他（サプリメントや民間療法等）

質問 7. 新型コロナウイルスが流行（2020年と2021年）してからは、この症状に変化はありましたか。

変化なし 軽くなった

ひどくなった わからない

ダニやホコリのアレルギー性鼻炎の質問

（病気の説明）ダニやホコリのために鼻の症状（くしゃみ、透明な鼻みず、鼻づまり）が出る、鼻の病気です。家庭のリビングにいる間、寝室で寝ている間、朝起きた時など、家庭で過ごしている間に鼻の症状が出ます。

質問 1. お子さんは、医師からダニやホコリのアレルギー性鼻炎だと言われたことがありますか。

はい いいえ

病院やクリニックに行ったことはない

（質問 1 で「はい」と答えた人は質問 2 へ。）

その他の人は「栄養素についての質問」へ

質問2. お子さんのこの症状があるのはいつですか。

(あてはまる全てに☑を記入下さい)

- 1年中ある 3月～4月 5月～6月
 7月～8月 9月～10月 11月～12月
 1月～2月 分からない

質問3. お子さんのダニやホコリのアレルギー性鼻炎は、何才の時に症状が出始めましたか。

- 0～2才 3才 4才 5才 6才
 7才 8才 9才 10才 11才
 分からない

質問4. お子さんは、この症状のために病院や診療所に受診しますか。

- 受診しない 定期的に受診する
 症状のある時のみ受診する

質問5. お子さんは、以下の治療を受けたことがありますか。(あてはまる全てに☑を記入下さい)

- いいえ 医療機関の処方薬(内服や点鼻薬)
 市販の薬(内服薬や点鼻薬)
 舌下免疫療法や注射の免疫療法
 その他(サプリメントや民間療法など)

質問6. 新型コロナウイルスが流行(2020年と2021年)してからは、この症状に変化はありましたか。

- 変化なし 軽くなった ひどくなった
 わからない

栄養素についての質問

質問1. お子さんが生まれた直後3日間の栄養は何でしたか。

- 母乳のみ 母乳と粉ミルクを混ぜた
 粉ミルクのみ わからない

質問2. お子さんは、家庭で(朝食と夕食あわせて)「魚料理」をどれくらいの頻度で食べますか。

- ほとんど食べない 月に1～3回
 週に1～2回 週に3～4回
 週に5～6回 毎日食べる

質問3. 野菜を食べる量の目安として、小鉢ひとつが70グラムと言われています。お子さんは1日のうち、家庭では(朝食と夕食あわせて)小鉢いくつ分の野菜を食べますか。

- 0 1から2つ分
 3から4つ分 5つ分以上

質問4. お子さんは、家庭で(朝食と夕食あわせて)「海藻類あるいはゴボウを用いた料理」をどれくらいの頻度で食べていますか。(※海藻類とは、コンブ、ワカメ、ヒジキ等です)

- ほとんど食べない 月に1～3回
 週に1～2回 週に3～4回
 週に5～6回 毎日食べる

質問5. お子さんは、家庭で(朝食と夕食あわせて)「緑黄色野菜またはレバーを用いた料理」をどれくらいの頻度で食べていますか。(※緑黄色野菜とは、ニンジン、ホウレンソウ、小松菜、春菊、カボチャ、ピーマン等の野菜類です)

(※レバーは、ウシ、ブタ、トリ、魚類のいずれでも構いません)

- ほとんど食べない 月に1～3回
 週に1～2回 週に3～4回
 週に5～6回 毎日食べる

質問6. お子さんは、家庭で(朝食と夕食あわせて)「発酵食品」をどれくらいの頻度で食べていますか。

(※発酵食品とは、納豆、ヨーグルト、チーズ、ぬか漬けなどのつけもの類、塩麹等です)

- ほとんど食べない 月に1～3回
 週に1～2回 週に3～4回
 週に5～6回 毎日食べる

質問7. お子さんは、家庭で(朝食と夕食あわせて)「みそ汁」をどれくらいの頻度で食べていますか。

- ほとんど食べない 月に1～3回
 週に1～2回 週に3～4回
 週に5～6回 毎日食べる

質問8. ご家庭に常備している食用油をすべて選んで下さい(あてはまる全てに☑を記入下さい)。

- サラダ油(調合油)
 キャノーラ油(なたね油)
 サフラワー油(紅花油)
 オリーブ油 ゴマ油 ダイズ油
 コーン油 えごま油 亜麻仁油
 その他()

最後の質問

●今後、調査結果やアレルギー疾患に関するお知らせなどのメール配信をご希望の方は以下記載ください。配信停止はご自由に可能です。(※情報配信以外の目的に使用しません)

お名前(ニックネーム可)

メールアドレス

●その他

この調査についてお気づきの点がございましたら、下記にご記入ください。

(自由記載)

●お問い合わせ先

福井大学医学部耳鼻咽喉科

小学生スギ花粉症予防調査事務局

担当:坂下雅文、藤枝重治

電話(0776) 61-8407

FAX(0776) 61-8118

この調査をもとに、アレルギー疾患予防に一層取り組んで参ります。ご協力誠にありがとうございました。